

TAKEHARA ROTARY CLUB ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710
WEEKLY BULLTIN 竹原ロータリークラブ週報



会長 夜船 正昭
 会長エレクト 久藤 孝仁
 副会長 菅 義尚
 幹事 佐々木 秀明
 副幹事 中川 康子
 会計 田中 幸俊
 S A A 下山 生修

副S A A 小坂 啓子
 直前会長 木村 安伸
 管理運営 大成 義彦
 会員組織 土居 敏昭
 奉仕 朝比奈 勝也
 広報 宮本 和彦
 R財団米山 大森 寛

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務局 〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1 おおぎビル102号
 TEL 0846-22-7570 FAX 0846-22-7651

Email:rc-take@estate.ocn.ne.jp HP:www5.ocn.ne.jp/~rc-take

例会場 大広苑 〒725-0021竹原市竹原町3591-1 TEL 0846-22-2970

例会日 毎週木曜日12:30~13:30

発行:クラブ広報委員会

本日のプログラム 8月28日

地区指導者育成セミナー報告
 創立50周年について

次回のプログラム 9月4日

誕生祝・各会員各記念日祝
 誕生月該当者会員卓話

【 2014年8月 7日 第2441回例会記録 】

【 2014年8月21日 第2442回例会記録 】

8月7日第2441回

ソング:国歌・奉仕の理想

4つのテスト

スマイルボックス

会員誕生日 …菅、佐藤、中川、宮本、川崎

配偶者誕生日…大成、本庄、佐渡

事業所創立 …下山

喜寿スマイル…中川

古希スマイル…菅

就任スマイル…小坂、川崎、坂田

100%出席 …小坂、坂田

クライングボックス

- ・第一例会より上がってしまいました。順序が逆になってごめんなさい。(下山生修)

幹事報告

幹事 佐々木 秀明

- ・第58回芸南学童水泳大会御礼 竹原市教育委員会
- ・例会終了後、定例理事会を開催します。

記念日代表者謝辞

8月記念日を代表して、宮本会員から謝辞が述べられました。

会長の時間

会長 夜船 正昭

皆様こんにちは。台風11号が中国地方に向けて進路を取っている様子です。くれぐれも気象状況には注意して下さい。

さて、本日は「四つのテスト」に関してその経緯と新しい解釈について申し上げます。

1929年から始まった世界大恐慌の時期に、ロータリアンがなした大きな業績の一つに四つのテストの制定があります。1931年、包装済食品戸別訪問販売の職業分類でシカゴクラブの会員であったハーバート・テーラーは、不況のあおりを受け、莫大な借金を抱え倒産の危機に瀕したクラブ・アルミニウム社経営引き受けることになりました。もしも会社の再建失敗すれば250人の従業員が仕事を失うこととなります。彼はこの状況から脱出して、会社を再建するために合理的な指標がどうしても必要だと考えました。従業員が正しい方を持って行動すれば、会社全体の信用が高まるに違いありません。社員全体が簡単に憶えられて、自分を取巻く全ての人たちに対して、考えたり、行ったり、行動したりするときに応用できる指標が必要であることに気付いたのです。そして思い浮かんだ24語の言葉を書き留めたのがこの四つのテストです。現行の四つのテストは東京クラブの本田親男氏の翻訳によるもので1954年以来日本人ロータリアンが座右の銘として親しんだ名訳ですが、その一方でハーバート・テーラーの意図が完全に翻訳に反映されているか否かについて疑義を抱いている人も多いようです。この四つのテストは決して事業の倫理基準や商道徳を高めることを目的に

作られたんものではなく、倒産の危機に瀕していた調理器具メーカを再建させるために作られた極めて現実的な基準だということです。すなわち、商取引をする当事者同士が納得づくで取引できる基準を示したものです。

以上、会長の時間を終わります。

委員 会 報 告

□奉仕プロジェクト委員会 委員長 朝比奈勝也
7月8日(火)に開催したデートDV予防啓発講演会の感想文の抜粋を配布していますのでご覧ください。

□親睦活動委員会 委員長 吉本きよ子
8月21日(木)18:30より納涼例会を開催します。会場はフォレストヒルズガーデン、登録料は会員5,000円、配偶者5,000円です。

誕生月該当者会員卓話



会員 中川 康子

先ほどはお誕生日と喜寿のお祝いを頂戴しまして誠にありがとうございます。いつの間にか喜寿のお祝いを頂く年齢となり、自分ながら驚いてい

ます。気持ちは若いつもりで日々を過ごしています。現在の仕事は昭和55年の9月18日に厚生大臣より認可を頂き34年間続けて参りました。今回、幸せなことに瑞宝双光章の勲章を頂戴することとなりました。5月16日厚労省と総務省の関係の方の授賞式が行われ、皇居豊明殿で天皇陛下から有難いお言葉を頂戴致しました。身近にお目にかかりまして本当に緊張を致しました。

受賞をさせて頂き、そして7月27日は竹原で皆さんに祝賀会へご出席いただきまして祝っていただき有難うございました。私はこの仕事に入る前は、家業として造船所を営んでいました。昭和50年に主人が亡くなり、主人の父が病弱でありましたので、このまま女性が造船の仕事をしていると倒産して迷惑をかけるのでは考え父に相談しましたら、自分の思うようにやりなさいと言葉をもらいました。

そこで県庁へ出向きまして老人福祉課へ行きました。これからは老人ホームは必要なものであるが、広島県で申し込みに来たのは貴方が59番目ですと言われました。県が認可しているのは年に3か所くらいで、計算したら20年近くかかると言われました。それは到底難しいなと思っておりましたら、軽費老人ホームというのをご存知ですかと言われました。私はその時には全く軽費老人ホームの事は知りませんでしたし

た。軽費老人ホームは広島県で広島、三次、新市の三か所にあり、竹原はエポックになっているのでそれをやられたらどうですかと助言を頂きました。それから勉強して改めて県庁へ参りまして、最初に経費老人ホームが出来ました。5年後に特別養護老人ホームが出来、それから福祉の拡大ということで在宅関係のデイサービスなどの事業が増えて参りまして、必要とされるのならばやろうということで今の状態まで増えて参りました。しかし、今年は私にとって受賞、喜寿を迎えまして喜んでばかりではいけないという思いをしたところ、ある言葉を思い出しました。その言葉は『人間万事塞翁が馬』です。この言葉は皆さん良くご存じだと思います。

昔、中国北方の塞(とりで)近くに住む占いの巧みな老人(塞翁)の馬が、胡の地方に逃げてしまい、人々が大変気の毒がると、翁は一向に気にも留めず、それどころか「幸いをもたらすことになる」と言いました。やがて、その馬は胡から一頭の駿馬を連れて戻ってきた。人々が祝うと、今度は翁は「これは災いの元になるだろう」と言いました。すると胡の馬に乗った翁の息子は、落馬して足の骨を折ってしまった。人々が慰めましたがと、翁は「これが幸の基になるだろう」と言いました。やがて、胡軍が攻め込んできて戦争となり若者たちはほとんどが戦死しました。しかし足を折った翁の息子は、兵役を免れた為、戦死しなくて済んだという話でございます。人生何事も禍福は糾える縄の如しという言葉もあります。災いと福が組み合わさっているという意味ですが、福必ずしも福ならず、禍必ずしも禍ならず、私たちにとって何が幸せか不幸になるか前もって知ることは出来ないということです。実際今の幸い、不幸が将来どのような結果になるかわかりません。従って目先のことに右往左往せず、先ず現実を一つの出来事として淡々と受け止めることが大切だと思います。しかしただ単に受け止めるだけでなく、何事も運まかせでなりませんし、それだけでは努力する必要の余地がありません。喜び悲しみは何時かは転じていくものとして、ただ受け入れるだけでは時の流れに身を任せるだけの人生に終わってしまうのではないのでしょうか。

喜びは喜びとして、素直に感謝する。しかし喜びは何時までも続くと思っていたら間違いで、喜びに捕らわれてはいけぬ。その時こそ自分を律し、戒めなければなりません。苦しみは苦しみとして先ず受け入れる。しかし苦しみに打ちひしがれては負けになります。時間がかかっても歯を食いしばり何時か立ち上がらなければなりません。苦しみや悲しみを成長の糧として受け止めることも必要と思いません。それによって人は大きく逞しく成長するのだと

私は自分の生活の中から実感をしています。

7、8年前となりますが山形へ仕事へ行きました。その時に江戸末期の米沢藩主の上杉鷹山が家臣に示した『なせば成る 生せは生る 成さぬは生らぬ 何事も 生らぬは人の 生さぬ生けり』と書かれた板札を買って帰りました。強い意志があれば何事も必ず成就する。成就しないのは意志の弱さ故であると説明してありました。

私はなるほどなと思いました。物事は努力なくして得られるわけではない、自ら運を開かねばならない、と昔の人の言われた言葉に励まされ今日までやってまいりました。私は34年間、多くの人に励まされ幸せ者であったと思います。日々感謝しております。ロータリークラブに入会し、大勢の異種業者の方との出会いで私の知らない世界を学びました。一人でも大勢の方とまじあわれるよう努力し、これからの人生を送りたいと思います。本日は祝っていただき有難うございました。

理 事 会 報 告 (8月)

- 日 時 平成26年8月7日(木)
- 場 所 大広苑
- 出席者 11名
- 議 題
- ①納涼例会の件 承認
 - 日 時 平成26年8月21日(木)18:30
 - 場 所 フォレストヒルズガーデン
 - 登録料 会員5,000円、配偶者5,000円
- ②竹原市共同募金会委員会審査委員及び運営委員就任の件 承認
- ③地区指導者育成セミナーの件 承認
 - 日 時 8月23日(土)
 - 場 所 ホテルグランヴィア広島
 - 登録料 30,000円(夜船、大森、市川会員出席)
- ④デートDV予防啓発講演会DVD購入の件 承認
- ⑤広島県防犯連合会会費の件 1万円 承認
- ⑥広島商船高専留学生ホームステイ費用の件 承認
- ⑦50周年来賓リストの件 承認
- ⑧事務局盆休暇の件 8/13~8/17 承認

出 席 報 告

総員	出席	欠席	メイク	免除	出席率
37名	27名	4名	3名	3名	89.19%

8月21日第2442回

納涼例会：フォレストヒルズガーデン

- ソング：我等の生業
- 出席者：会員26名、配偶者5名 事務局 計32名

会 長 の 時 間

会長 夜船 正昭



皆様こんばんは。今年の日本列島の夏は記録的な集中豪雨が発生し悲惨な災害が報道されています。大変痛ましい思いです。一日も早い復興を願っております。

23日の土曜日は地区セミナーがホテルグランヴィアで開催されます。市川会員、大森会員と私めが参加させていただきます。

さて、本日は真夏の納涼例会に多数の会員並びにご家族の方々のご参加を頂き誠にありがとうございます。今宵のひと時を大いに食べて、飲んで、語り合い、楽しく過ごして頂ければ幸甚でございます。親睦はロータリーの両輪の内の一つでございます。親睦は友人を作り育み、友情の絆を大いに深めて、当クラブの50周年記念大イベントをぜひ成功させましょう。最後になりますが、この場をセッティングして頂いた吉本親睦委員長をはじめ委員の皆様へ御礼申し上げます。また大成会員、中川会員、吉本会員にはお酒を提供していただき心から感謝申し上げ厚く御礼申し上げます。

まだまだ残暑が厳しいそうでございます。健康管理には十分気を付けられて、乗り切ってください。前のテーブルには、美味しそうなごちそうが並んでいますので、この辺で失礼いたします。甚だ簡単ではございますが、会長の挨拶と致します。



出 席 報 告

総員	出席	欠席	メイク	免除	出席率
37名	24名	8名	2名	3名	78.38%